

コンクリート断面修復材 (上水用)

繊維強化速硬型補修用モルタル

NJZモルタル S-1 厚付タイプ

NJZモルタル S-1は、早強性・耐久性に優れた特長を有するとともに、良好な施工作業性を有するプレミックスタイプの厚塗り用の繊維強化速硬形補修用モルタルです。

特長

1. 施工性

- 従来のセメント系補修材で、数回の塗り重ね作業を必要とした施工厚さ(垂直面:10~40mm)を一回の吹付け、またはコテ塗り作業で施工できます。
- 吹付け作業において、跳ね返り損失(リバウンドロス)が小さく、コテ塗り作業も良好です。

2. 硬化特性

- 早強性に優れ(20N/mm²以上=24時間圧縮強さ)、良好な施工性ととも、大幅な工期短縮を可能にします。
- 無収縮で、高強度を有します。(50N/mm²以上=28日圧縮強さ)。

3. 耐久性

- 硬化物は密実で透水性が低く、耐久性に優れています。
- 硬化物は優れた耐磨耗性を発揮します。

4. 仕上げ適性

- NJZモルタル S-1の硬化物表面は、良質なコンクリートと同様、コンクリート用各種仕上げ材に優れた適性を有します。

用途

- 劣化したコンクリート水槽構造物の断面修復
- 塩害被災構造物、海水侵食構造物の維持・補修
- 送水隧道等の耐磨耗性を要求されるコンクリートの維持・補修
- 破損したコンクリート・モルタル部位の補修

使用上の注意

1. 製品の取扱いは、セメントに準じて行って下さい。
 2. 粉体の破袋または開封後、放置した製品は使用しないで下さい。
 3. 粉体が皮膚に触れたりした場合は、セメントと同様に処置して下さい。
 4. 練混ぜ水には、飲料水または上水道水を使用して下さい。
 5. 施工環境温度5℃以上35℃以下の範囲でご使用ください。また、施工環境温度範囲以外でご使用される場合は、弊社にご相談下さい。
 6. 仕上げ材等との適合性を確認して下さい。
- 註) 取扱いに関する詳細な注意事項は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

荷姿

- 粉体:25kg/防湿袋入り

使用方法

1	表面処理	施工するコンクリート面は、健全な部分が露出するまで劣化したコンクリートを除去して下さい。鉄筋が発錆している場合には、防錆処理して下さい。																	
2	プライマー塗布	施工するコンクリート面に吸水防止材テックス7を均一に塗布して下さい。																	
3	調合	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">1袋当りの標準練り上がり量</th> <th rowspan="2">単位容積質量 (kg/L)</th> <th colspan="2">1m²当りの配合</th> </tr> <tr> <th>NJZモルタル S-1 (kg)</th> <th>水 (kg)</th> <th>練り上がり量 (L)</th> <th>NJZモルタル S-1 (kg)</th> <th>水 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">25 (1袋)</td> <td style="text-align: center;">5.4</td> <td style="text-align: center;">約14.7</td> <td style="text-align: center;">2.07</td> <td style="text-align: center;">1,725 (25kg×69袋)</td> <td style="text-align: center;">372</td> </tr> </tbody> </table>	1袋当りの標準練り上がり量			単位容積質量 (kg/L)	1m ² 当りの配合		NJZモルタル S-1 (kg)	水 (kg)	練り上がり量 (L)	NJZモルタル S-1 (kg)	水 (kg)	25 (1袋)	5.4	約14.7	2.07	1,725 (25kg×69袋)	372
1袋当りの標準練り上がり量			単位容積質量 (kg/L)	1m ² 当りの配合															
NJZモルタル S-1 (kg)	水 (kg)	練り上がり量 (L)		NJZモルタル S-1 (kg)	水 (kg)														
25 (1袋)	5.4	約14.7	2.07	1,725 (25kg×69袋)	372														
4	塗り付け	プライマーの指触乾燥後、均一に練り混ぜたNJZモルタル S-1を吹付け、または金コテで規定の厚さに均一に塗り付けて下さい。塗り重ねで所定の厚さに仕上げる場合には、塗り重ね面をモルタル塗布直後にクシ目コテ等で目粗して塗り重ねて下さい。																	
5	養生	コテ仕上げ後の養生は適切な処置を行って下さい。また、急激な乾燥・温度変化・凍結・結露等の可能性がある場合には、適切な処置を行って下さい。																	

物性・性能

試験項目		測定値	試験方法
曲げ強さ (N/mm ²)	材齢1日	5.7	JIS R5201
	材齢7日	6.9	
	材齢28日	7.2	
圧縮強さ (N/mm ²)	材齢1日	26	JIS R5201
	材齢7日	44	
	材齢28日	60	
付着強さ (N/mm ²)	材齢7日	2.5	建研式接着力試験機による
	材齢28日	2.7	
長さ変化率 (%)		-0.08	JIS A1129
浸出液の基準 (水質基準)		適 合	厚生省令第15号第1条17.ハ「水道施設の技術的基準を定める省令」厚生労働省令第5号、別表第2

- ここに記載された事項は、標準的な試験方法に準拠した弊社の実験結果に基づくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- 万一、本資料に提示する以外の方法や分野で本製品をご使用頂く場合には、ご使用者側にてご検討下さいませようお願いします。

会員名

JR JERコンクリート補改修協会
(旧協会名：JER認定施工協会)

事務局(日本ジッコウ内)

〒651-2116 神戸市西区南別府1丁目14番6号
TEL:078-977-0701(代) FAX:078-977-0722
URL: http://www.jer.jp E-mail: info@jer.jp